

高天誌広報

校長あいさつ 校長 高野昌二



4月から着任しました高野です。生徒玄関には1学年担任団からのメッセージ「**入学おめでとう 新しい自分に出会え！**」が掲示されています。あいさつを大事にし、「共に生きる社会に貢献できる人間」を育てようとしている天童高校、そしてそのような生徒がいる学校に勤務できることを本当に嬉しく思っています。入学式、始業式でお話したことの一部を紹介します。

○ 歴史と伝統がある天高

県内の公立高校の多くが戦後設立され、100年の歴史があるいわゆる伝統校が16校ある中、天童高校は大正9年設立、今年度創立89周年をむかえます。本校と同年に設立された高校は、山形工業高、長井高、酒田東高の四校。天高は、文字通り「歴史と伝統のある学校」であり、一万七千名を超える同窓生が本校を見守り、陰に陽に応援してくれています。そのことを忘れてはいけないと思っています。

○ 天高での3年間は大切な3年間

高校での3年間は、皆一人ひとりが確実に成長し社会に巣立つ重要な時期、小中学校での3年間とは比べられない、今後の人生を大きく左右するものです。転入学、編入学し高校生活を再度挑戦する生徒の多かった定時制高校勤務の経験からも、明るく元気に高校生活を送って欲しい。学習に限らず、部活動にも積極的に参加、活動して欲しい。

○ 出席率の高い天高 「訓練なき個性は野性なり」

「個性を伸ばし、創造力を豊かにして、共に生きる社会に貢献できる人間をめざす。」は、本校の教育目標。個性は訓練あって花開くもの、運動、学習、芸術いずれにしろ基礎体力、基礎基本がないところに輝く個性はありえません。ごくごく当たり前の事、毎日毎日の登校から始まります。今春卒業した学年の82名、41%が一年間皆出席、47名、24%が三年間皆出席でした。これも天高の素晴らしい伝統であり、是非継続して欲しいものです。

4月の行事から

入学式



新入生

男子 56名、女子144名を迎え、
全体の生徒数

男子187名

女子403名

計 590名になりました。

新入生歓迎会

市民文化会館で執行部を中心として催されました。



天童桜祭り

満開の桜の下2年生が駒武者として参加

